

特別支援学校部会

1 開催状況の概要

- (1) 日 時 令和3年11月8日(月)午後3時30分から午後4時30分まで
- (2) 方 法 Web会議システムによるリモート開催
- (3) 出席者 特別支援学校部会員7名(全員出席)

2 重点目標

発達段階や障がい種別に応じたタブレットの日常的な利活用の推進
～みんなで「I(いつも)C(ちょっと)T(たのしい)」活用を～

3 校内ミニ研修の実施状況について

(1) 特別支援学校11校で実施

ア 実施期間(令和3年9月～令和3年12月)

イ 実施の流れ

各学校へ依頼

各学校での実践

校内ミニ研修(様式1)

授業実践

評価

事務局で取りまとめ

ウ 校内ミニ研修の例

(学部会の後半10分で実施)

Plan(計画)

・学習グループ・クラス等で話し合いを実施

・端末を準備してアプリケーション使用

・様式1の「見込める効果」「使用に当たって工夫した点」について話し合いを実施

Do(実施)

・担当授業等でアプリケーションを使った授業実践

Check(確認)

・様式1の「実際の効果」を報告後に協議

・アプリケーションの有用性について検討する

課題や困った点も貴重な情報として扱う。

校内ミニ研修(計画)	
研修の目的	本学部の学習指導要領に基づき、各教科の授業実践を通じて、児童の学習意欲を高め、学力向上を図る。
実施の場	各教科の授業実践
実施の時間	1) 1時間目 2) 2時間目 3) 3時間目 4) 4時間目 5) 5時間目 6) 6時間目 7) 7時間目 8) 8時間目 9) 9時間目 10) 10時間目
実施の場所	各教科の授業実践
実施の担当者	各教科の担当教員
実施の成果	各教科の授業実践を通じて、児童の学習意欲を高め、学力向上を図る。
実施の課題	各教科の授業実践を通じて、児童の学習意欲を高め、学力向上を図る。

(2) 主なアプリケーション

視覚障がい

・「のじぎく」シンプル デイジープレイヤー，UDブラウザ，タッチ！あそべビー
聴覚障がい

・MetaMoJi Classroom，Microsoft Teams，Microsoft Word

知的障がい

・コバリテ・コミュニケーション，ワークWatch

・かぞえ10，あわせ10，あすけん ダイエット記録，とびだす動物タッチ

肢体不自由

・かなトーク，絵カードタイマー，えこみゆ，アイビスペイントX

病弱

・キラキラお絵かき for iPad，効果音&BGM集，GarageBand，Time Timer

(3) 今後の対応について

各校の成果を徳島県GIGAスクールサポートサイトに公開し，情報共有

実際に使用効果の高かったアプリケーションを特別支援学校11校の校内研修で紹介

4 各校の「1人1台端末」等を用いた特色ある実践について

(1) 特別支援学校3校が隣接する病院と遠隔教育を実施

板野支援学校，鴨島支援学校，ひのみね支援学校

日時：通年を通して実施

内容：Web会議システム会議システムを用いた学習活動

場所：各学部教室と病棟

(2) 池田支援学校美馬分校がSDGsの取組を地域へ発信

池田支援学校美馬分校

日時：令和3年10月14日(木)，10月28日(木)

内容：一般県民へ生徒がタブレット端末やプレゼンテーションソフト
を用いて，仕事内容の紹介やカフェの疑似体験等を実施

場所：みまカフェと一般県民の自宅等

(3) Zoomで各特別支援学校をつなぎ，交流活動を促進

特別支援学校ゆめチャレンジフェスティバル

日時：令和3年12月15日(水) 13:00～16:00

内容：特別支援学校中学部や中学校特別支援学級の生徒へ，
特別支援学校の取組(働こう宣言，技能検定等)を紹介

場所：徳島県立総合教育センターと各特別支援学校，中学校
とくしまスポーツ交流大会

日時：令和4年1月19日(水) 10:30～15:00

内容：四国4県の特別支援学校について，Zoomで各校をつなぎ，
ターゲットボッチャ大会を実施

場所：北島北公園総合体育館と四国4県の各特別支援学校